



「木を見る西洋人・森を見る東洋人」

リチャード・E・ニスベット 著、村本由紀子 訳（ダイヤモンド社）

国際文化学科
ジュリー・ヌートバー
先生

約20年前から日本で生活していますが、アメリカ人の私と周りの日本人の方々の考え方・物の見方の差異が驚くほど様々なところで目立ちます。みんな同じ人間なのに面白いなと思っただけですが、本書で、心理学者であるニスベットがその差異を数多くの心理学実験で体系的に理論付けて、納得させてくれます。「木を見る西洋人・森を見る東洋人」という邦訳の表題の通り、西洋人は分析的に物を見ますが、東洋人は包括的に見ると言います。分析的思考は、対象そのものの属性に注意を払い、カテゴライズすることによって、対象を理解しようとします。他方、包括的思考は、人や物といった対象を認識し理解するに際して、その対象を取り巻く「場」全体に注意を払い、対象と様々な要素との関係を重視します。私が日本での生活の中でいつも気になっている、西洋人の「相互独立」に対する東洋人の「相互協調」や、西洋人の「選び」対東洋人の「合わせ」といった思考様式の相違などもわかりやすく、理論的に明示してくれます。現代の多文化社会の中に生きる皆さんにとっては、「文化の違いを楽しむ」ためにぜひ読んでほしい一冊です。



(じゅりー・ぬーとばー／英語)



「クラウド・コンピューティング ーウェブ2.0の先にくるものー」

西田宗千佳 著（朝日新聞出版）

情報コミュニケーション学科
東田 和美
先生

コンピュータが発明されて65年(私よりもちょっと先輩)、インターネットの前身が生まれて40年(大分初のインターネット接続には私も関わりました)、今や、私たちの生活にコンピュータとインターネットはなくてはならないものになりました(インターネットの接続が切れるとすぐに学内のいろんなところからクレーム電話が情報処理準備室に殺到します)。毎日、メールやネットを使っているけど、「今後、コンピュータやネットがどう変わろうとしているか?」などについてはほとんど知りませんよね。この質問に技術にまったく詳しくない人にも読み解けるよう説明している本です。



3年後には世界でのコンピュータ利用台数は20億に達すると言われていますが、「企業システムやインターネット・インフラ(基盤)を支える機器」のトップメーカー、サンマイクロシステムズの最高技術責任者は「コンピュータは、世界に5つあれば事足りる」と語っています。これはいったいどういうことでしょうか。福岡往復の旅行でもあったら車内で十分読み終えます(たぶん、眠ってしまわなければ)。ところで、「情報ネットワーク論(情コミュ後期開講)」では、図書館に置いてほしい参考図書アンケートを取りました。希望の中からこの1、2年に出版された、ツイッターやネットなどのわかりやすい図書をたくさん入れてもらいました。これ以外にも、一般読み物の希望(13冊)も入れていただきました。是非、図書館を利用しましょう。(こおりだ かずよし／情報処理論)

企画展示おこなっています!



資格・検定試験
卒論・就活関連コーナー

(第2 閲覧室・常設)



〈企画展示〉
映画化・ドラマ化された話題の原作本特集

(第2 閲覧室)



〈企画展示〉
読書の楽しみを知り、方法をさぐる

(第2 閲覧室)



〈企画展示〉
没後120年ゴッホ特集

(第1 閲覧室)



(図書サークルの紹介)

図書に感動し、「図書館どう?」に答え仲間を増やし、図書館道を極める『ToshokanDou部!!』サークル内の仲間と本について語ったり、「これ面白い!」という本をみんなに広めませんか? 本が好きな方は、是非、入部してください。待っています。入部申込書は図書館に置いてあります。



大分県立芸術文化短期大学附属図書館
図書館だより No.16
発行日 2011年(平成23年)4月1日発行
編集・発行 大分県立芸術文化短期大学図書委員会
大分県立芸術文化短期大学附属図書館
〒870-0833 大分市上野丘東1番11号
電話: (097) 545-4235
ウェブサイト: <http://www.oita-pjc.ac.jp/library/> (図書館)
<http://www.oita-pjc.ac.jp/library/dayori/> (図書館だより)



キャラクターデザイン: 若杉郁子

大分県立芸術文化短期大学附属図書館

図書館だより

The Oita Prefectural College of Arts and Culture Library Bulletin

No. 16
2011. Apr.



表紙作品 『少女』 村谷 素子 (1981年美術科卒業)
座る人体が作り出す空間構成を丁寧に観察し、ゆったりと静かに憩う少女の姿をやさしい視線でとらえた作品です。

Contents

- 1 新入生にすすめるこの一冊
- 2 試験室へ行こう!
- 3 学生選書ツアー
- 4 こんな本が新しく入りました
- 5 企画展示おこなっています!
- 6 図書サークルの紹介

新入生にすすめるこの一冊



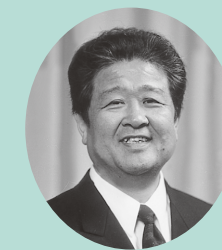
「アイデアの接着剤」

水野 学 著 (朝日新聞出版)

美術科
西口 顕一
先生

グッドデザインカンパニーの代表である水野学氏は、広告業界で引く手数多のクリエイティブディレクター。水野氏は、「デザインでよくみせること」が目的ではなく、「デザインによって世の中をよくすること」を最も重要視しており、デザインの依頼を受けてもそれがクライアントにとって不必要だと判断した場合は、自分の利益にならなくても別の提案をすることもあるそうです。

そんな人気のクリエイターから生み出されるアイデアは、天性のひらめきや特殊な発想があるのでは…と思いきや、想像とは少し違うようです。本書では、アイデアは生み出すものではなく、日常生活にそのかけらが沢山転がっており、それらを繋ぎ合わせる「接着剤」がポイントであることや、課題を解決しようとする際の主観性と客観性のバランス、またクライアントとの向き合い方などを、実際に手がけた仕事の事例や日常の出来事を通して教えてくれています。アイデアはあらゆる仕事の現場や生活の中で必要とされます。色々なことに挑戦できる学生時代。自分の殻を破って、違った個性の人や新しい物事に触れながら、そこから得られた情報を知識に変え、自分の引き出しを増やすきっかけになればと思います。(にしぐち けんいち／デザイン(ビジュアル))



「現代ピアノ演奏法」

ライマー=ギーゼキング 共著、井口 秋子 訳 (音楽の友社)

音楽科
釈迦部 誠
先生

「ピアノ専門家の道しるべ」としてドイツ人の両親を持ち、フランスのリヨン生まれで北ドイツの、ハノーファー音楽大学に学び、バッハの平均律ピアノ曲集I・II巻全曲、パルティータ全6曲をはじめ、「モーツァルト、ドビュッシー、ラヴェル」を得意とし、現在もCD録音に編集され「この世の全てのピアノ曲を演奏した」と語られる、20世紀の偉大で伝説的なピアニスト、ヴァルター・ギーゼキング(1895~1956)と彼の指導者カール・ライマーの共著で、ピアニスト(志願者を含む)と指導者・研究者のための手引書で、ピアノ専門の学生でも少し重鎮な内容かもしれませんが、楽譜の読み取り方、リズム、ダイナミック、タッチの種類、フレーズ、ペダルの用法などについて、自然で簡素な優れたピアノ演奏を会得する為の必須条件が、詳細かつ具体的な練習方法を述べながら記されており、「ピアノ専門職としての道しるべ」として、長年にわたって、折に触れて小さい単位ごとに熟読してみてください。(しゅかごおり まこと／ピアノ)



試聴室へ 行こう!

〜試聴室おすすめのディスク〜

若杉弘 指揮／東京都交響楽団 「マーラー交響曲全曲シリーズ」

(請求番号 C3372 1-2)



音楽科
愛甲 久美 先生

今回皆さんにご紹介するのは、今年没後100年を迎えるオーストリアの作曲家マーラーの交響曲全曲シリーズです。

本学図書館には、世界の名だたる指揮者、オーケストラによる演奏のものがありますが、今回あえて選んだのは日本を代表する指揮者のひとりである若杉弘氏が、東京都交響楽団と1989年から1991年まで3年かけて行った、マーラーの交響曲全曲演奏シリーズのライブ録音版です。

マーラーは交響曲の中に声楽を多用し、そういう意味においては、交響曲で初めて声楽を用いて「第九」交響曲を書いたベートーヴェンの継承者であり、又、演奏時間が1時間を超える長大で編成も巨大な形へとを発展させた作曲家です。

彼の交響曲の中には、生まれ故郷で子供の頃に聴いた民謡や軍楽隊の音楽といった庶民的な音、ヴィスコンティの映画「ヴェニスに死す」で有名になった第5番の甘美な美しさに溢れた部分、そして彼が過ごしたウィーン世紀末という時代の混沌とエネルギーをそのまま音にしたようなカオス的な部分もあり、とらえどころが無いようにも思われますが、そこが不思議な魅力でもあります。

指揮の若杉弘氏は、日本人で初めてヨーロッパの大歌劇場の音楽監督を歴任され海外で活躍する日本人指揮者として、小澤征爾氏とともに草分け的存在でした。日本に帰国後は多くの作品を日本初演するかたわら、多くの演奏家や作曲家を世に紹介され、演奏のみならず音楽的啓蒙活動にも功績のあった方です。オペラの演出家に歌舞伎役者を起用したり、亡くなる直前まで務められていた新国立劇場総監督として多くの日本人歌手を登用されていたのは、海外で活躍された方だからこそ、日本人が西洋の音楽をやる事の意味について、常に考えておられたからではないかと思えます。

この交響曲全集では、声楽の独唱を全て日本人歌手が受け持っているのですが、若杉氏が日本人の演奏家を育て、聴衆を育て、少しでも日本の音楽界が豊かになるように、と願った熱い思いが伝わってくるような演奏です。その熱い思いに触れて私自身も音楽をやっていく意味について、あらためて考えさせられました。

皆さんも是非一度、マーラー / 若杉の世界を体験してみてください。
(あいこう くみ/声楽)



学生選書ツアー



平成22年11月6日(土)、ジュンク堂書店大分店において、公募により選ばれた5名の学生が、図書館に配架する図書を選ぶ、第2回目の「学生選書ツアー」を行いました。下の表は、本選書ツアー参加者が選んだ本のうち、みなさんに特に読んでもらいたいと思うおすすめの本についての「一口コメント」です。
「学生選書ツアー」は、今年度も2回実施しますので多数の方の応募をお待ちしています。

参加者が特にすすめる本のコメント

学科・氏名	音楽科 2年 太田 裕理		
タイトル	「六番目の小夜子」 恩田 陸 著 (新潮社(新潮文庫))	「深夜特急1〜6」 沢木耕太郎 著 (新潮社(新潮文庫))	「ナスカ 地上絵の謎 砂漠からの永遠のメッセージ」 アンソニー・F・アグエニ 著 (創元社)
一口コメント	不思議な言い伝えや伝統の残る名門高校。そして謎の転校生が来てからというもの、立て続けに起こる事件。最後まで一気に読みたくなる青春ミステリー小説です。	旅といったら、きれいなホテル、おいしい外国の料理、そんな考えをもっている人が多いのではないのでしょうか? そんな考えとはまるで違う、作者の香港からイギリスまでのギリギリな、読むと旅に対する考え方を根本から変えてしまうシリーズです!	ペルーの高原にある巨大な幾何学模様「ナスカの地上絵」。それはいまだに多くが謎に包まれた遺跡です。この「世界の八番目の不思議」とも呼ばれる遺跡を細かく知りたい人にオススメの一作になっています。

学科・氏名	専攻科 音楽専攻 2年 森山 拓		
タイトル	「ザ・シークレット」 ロンダ・バーン 著 (角川書店)	「声ってステキ!」 青島広志 小野 勉 著 (主婦と生活社)	「フォトリディング 超速読術」 フォトリディング公認インストラクター 著 (フォレスト出版)
一口コメント	「恋も、仕事も、幸せも! あの人はこの本で引き寄せている」という本の帯を見て面白そうだと思い手に入れたから、次々にラッキーなことが自分の周りに起きだして、今では僕のラッキー本になっています。これは本当です(笑)。ぜひ試みに読んでみてください。	少女漫画研究家で、ピアニスト、指揮者、作曲家でもあるという多才な活動家の青島広志さんが書かれた本で、普段の会話の声から歌声までの「声」の使い方のコツや大切な心がけを面白く、わかりやすく書いてあります。声は普段どんな人でも使っているものなので、一度読んでみるのが変わるのだと思います。これからはスピーチをやらなくないかな! どうぞ! という人にも役立つと思います。	この本を読めばそれまでより何倍も早く本を読めるようになるので、これからどんな本を読みたいという人や、本をたくさん読まなければならぬ人にオススメの本です。超速読術をやっているうちに、脳の使い方そのものが変わるので、自分の思考力や能力も向上し、自分の人生までもかわるかもしれません。お楽しみに!

学科・氏名	国際文化学科 1年 長尾 優希		
タイトル	「最新農業ビジネスがよ〜くわかる本」 橋本哲弥 著 (秀和システム)	「ACADEMIC 02 自然科学編」 中澤幸夫 著 (Z会)	「不思議な国のアリス」 カール[原著]; 大里 忠 註解 (学生社)
一口コメント	2010年9月に出版された本なので本当に最新の農業ビジネスの形態が図解をまじえながら、くわしく説明されています。他業界との連携を図る最新農業についても記載されていて、社会全体のビジネスのしくみがわかってきます。特に経済に興味をもっている方などにおすすめします。	Z会出版で、TOEIC730点以上、英検準1級を目標とする方対象のテーマ別単語参考書です。この本は「01人文・社会科学編」も別に出版されていて、今後、「中級」と「初級」が出版予定です。今回は私たち芸短大の学生が授業等でふれることのできる分野の自然科学編を選びました。環境問題や最新医療のIPs細胞などについての英文、関わりのある単語がテーマごとにまとめられていて、とても勉強になる一冊です。DISCつきです。	「不思議の国のアリス」の英語版です。英文学を読みたいと思っても、内容を全く知らない本を一人で読むと途中で挫折しがちです。しかし、すでに内容に親しみがあるものであれば、誰でも抵抗なく読みすすめることができます。また、今回選んだものは左ページが本文、右ページには単語や文の解説があるため、「英文学を読む」という行為も楽しくすすめることができると思います。

学科・氏名	国際文化学科 1年 加藤 碧		
タイトル	「ブシュケの涙」 柴村 仁 著 (アスキー・メディアワークス)	「心霊探偵・八雲 赤い瞳は知っている」 神永 学 著 (文芸社)	「アルテミス・ファウル 失われし鳥」 オーエン・コルファー 著 (角川書店)
一口コメント	夏休み、一人の少女が校舎の四階から飛び降りて自殺した。彼女はなぜそんなことをしたのか? その謎を探るため、二人の少年が動き出した。一人は飛び降りるその瞬間を目撃した少年と「変人」で有名な少年。そんな二人が導き出した真実は…これは、切なく哀しい不恰好な恋物語。	主人公は死者の魂を見ることのできる男、斉藤八雲。彼の赤い瞳が、次々に起こる殺人事件に挑む。さくさく読める推理物。推理物が苦手な人でも楽しく読めると思います。	人間界にデーモンが現れ始めた。デーモンは一万年前に、魔法の力で異次元に住んでいたのだが、その魔法が解けてしまった。この危機に再び悪の天才少年、アルテミス・ファウルが立ち上がる! 全米で大人気シリーズの第5作目。面白さに拍車がかかり、更に謎の天才少女が新しく登場してきて、展開から目が離せない!

学科・氏名	国際文化学科 2年 増村 菜月		
タイトル	「LIFE」 飯島奈美 著 (東京糸井重里事務所)	「ガンに生かされて」 飯島夏樹 著 (新潮社(新潮文庫))	「斜陽」 太宰 治 著 (新潮社(新潮文庫))
一口コメント	芸短大は一人暮らしの学生や女子が多いので、料理本が図書館にあると便利だと思います。内容は基礎的なもの、シンプルなものも多く、作りやすいです。ぜひ借りてチャレンジしてみてください。	ウィンドサーファーの飯島夏樹さんが書いた本です。「Life 天国で君に会えたら」という映画にもなっています。死を目前にしながらも、家族への愛情や人生を楽しむことを忘れなかった彼の姿が描かれています。他に「神様がくれた涙」という本も選書したので読んでほしいと思います。	「人間失格」や「ヴィヨンの妻」、「パンドラの匣」など、最近、太宰治の小説が映画化され、注目を集めています。難しいイメージを持っている方もたくさんいると思いますが、作者の人生観に触れることで、考えをより深めることができます。太宰治を読んだことがない人も、一度借りてみてください。

こんな本が新しく入りました

平成22年11月から23年1月までの受入資料の中から掲載しています。DVDは館内で鑑賞できます。

NO	書名	編著者名	図書ラベル	配置場所	選定学科名
1	シェーカー家具: デザインとディテール	John Kassay	758/Ka78	第1閲覧室	
2	亀倉雄策のデザイン	亀倉雄策	727/Ka34	第1閲覧室	美術科
3	唐物屋から美術商へ: 京都における美術市場を中心に	山本真紗子	706.7/Y31	第1閲覧室	
4	注目の女性クリエイタープロフィール	藤田夏海	674.3/F67	第1閲覧室	
5	タイの染織	スーザン・コンウェイ	753/C86	第1閲覧室	
6	ニューヨーク近代美術館350作品ガイド	Harriet Schoenholz(編集)	706.9/B32	第1閲覧室	
7	陰影のデザイン: 都市と建築の照明	面出薫,LPA	528.4/Me41	第2閲覧室	
8	Studien über die Etüden von Fr. Chopin	Leopold Godowsky	B1.2/God/RL1	第1閲覧室	音楽科
9	2台のピアノのための音楽	Yoshiro Irino	B7.1/Iri/OT	第1閲覧室	
10	Vergessene Weisen: für Klavier: Op. 39	N. Medtner	B1.2/Med/Zi	第1閲覧室	
11	「夢遊病の娘」(名作オペラシリーズ)	Bellini	DVD/663/30	第2試聴室	
12	「後宮からの誘拐」(名作オペラシリーズ)	Mozart	DVD/663/31	第2試聴室	
13	赤い鳥: CD-ROM版: 創刊90周年記念		CD-ROM/765	DVDコーナー	
14	Sinfonie no. 9, op. 125	Ludwig Van Beethoven	A7/Be/BAR	第1閲覧室	
15	クロッシング(韓国映画)	キム・テギョン(監督)	DVD/769	DVDコーナー	国際文化学科
16	学校では教えてくれない本当のアメリカの歴史(上・下)	ハワード・ジン	253/Z4	第3閲覧室	
17	喋るアメリカ人聴く日本人	ハル・ヤマダ	361.4/Y19	第2閲覧室	
18	商人と宣教師	岡美穂子	678.2/O36	第2閲覧室	
19	復刻版 赤トンボ(全23冊)	上笙一郎, 長谷川潮(編)	913.8/Ka37	DVDコーナー	
20	森が語るドイツの歴史	カール・ハーゼル	234/H36	第3閲覧室	
21	グレアム・グリーン文学事典	山形和美(編集)	930.28/G82	第3閲覧室	
22	コンピュータとコミュニケーション	森川信男	007.3/Mo51	第3閲覧室	情報コミュニケーション学科
23	クラウド・コンピューティング	西田宗千佳	007.3/N81	第2閲覧室(備定席)	
24	はじめての情報ネットワーク	室本弘道	547.4/Mu74	第2閲覧室	
25	エピソード記憶と行為の認知神経心理学	増本康平	141.3/Ma68	第3閲覧室	
26	ケアする人だって不死身ではない	L.M. プラマー, M.L. ビンゲイ	598.4/B71	第2閲覧室	
27	世界を支える日本技術: 伝統技術の展開	小山田了三	509.2/O95	第2閲覧室	
28	経済学的思考センス: お金がない人を助けるには	大竹文雄	331/O82	第2閲覧室(備定席)	
29	はじめてのExcelの困った!今すぐ解決	Studioノマド	007.6/St9	第3閲覧室	
30	池上彰の新聞活用術	池上彰	070.4/I33	第3閲覧室	附属図書館
31	緑の家上・下(ノーベル文学賞受賞)	バルガス=リョサ	963/V42	第3閲覧室	
32	きこたわ(第144回芥川賞受賞)	朝吹真理子	913.6/A81	第3閲覧室	
33	肥満と飢餓: 世界フード・ビジネスの不幸のシステム	ラジ・パテル	611.3/P27	第2閲覧室	
34	ホーキング、宇宙と人間を語る	スティーヴン・ホーキング	443.9/H45	第2閲覧室	
35	スティーブ・ジョブズ驚異のプレゼン	カーマイン・ガロ	336.4/G17	第2閲覧室	